聖書が語る 神が語る

神の摂理による聖書の保持とは

講師：ブラッシュ・リチャード

© Richard Brash, 2021

聖書 新改訳2017 ©2017 新日本聖書刊行会

エズラ記（ラテン語）は日本聖書協会『聖書 新共同訳』
©共同訳聖書実行委員会
Executive Committee of The Common Bible Translation
©日本聖書協会
Japan Bible Society, Tokyo 1987, 1988

英語の聖書は
The Holy Bible, English Standard Version® (ESV®)
Copyright © 2001 by Crossway,
a publishing ministry of Good News Publishers.
All rights reserved.

新世界訳聖書（New World Translation of the Holy Scriptures）
© 2019
Watch Tower Bible and Tract Society of Pennsylvania

しばしば忘れられる、摂理による聖書の保持の教理

www.bible-jp.com/

聖書の歴史 A-1　聖書の歴史 目次　選択ｶﾃｺﾞﾘｰにジャンプ！

《神が保持してこられた聖書》

フロイド・N・ジョーンズ博士

●神のことばに対するサタンの攻撃

神は私たちに、聖書の目的は、私たちをキリストに導くこと、そして私たちの人生の道案内をすることであると教えています（ヨハネ５・39、40）。

私たちは次に挙げる問いを注意深く考える必要があります。

(1)　神は聖書の原文に聖霊の息吹をお与えになった後、それが失われてしまうことをお許しになるであろうか？

(2)　神は聖書本文に聖書の息吹をお与えになったのなら、彼はそれを保持されないであろうか？

(3)　原文の偽物が出回っていることは考えられないだろうか？

「いつも神のことばを嫌っていて、それを滅ぼそうとしており、神のことばが確かなものであることについて人間の知性と心を曇らせようとしてきた者」、そのような者は存在しないでしょうか？

創世記３・１によると、聖書の腐敗はサタンから始まりました。

サタンこそ、最初に聖書を改ざんした者です。

彼は園でエバに語りかけた時、神のことばに付け加え、神のことばから削除し、神のことばを薄めることをし、そして最終的に、神が言われたことの代わりに彼自身の教理を差し出しました。

私たちは、悪魔が神のことばに対してこの攻撃を今もなお続けていることを理解する必要があります。

■手書きの新約聖書原本/原文

- 「原本/原文」=マタイ、マルコ、ルカ、ヨハネ、パウロ、ヤコブ、ペテロらが聖霊の霊感によりギリシャ語で手書きしたもの。

信仰者の聖書に対する霊的「本能」と知的「探索」について

画像：unsplash.com

書かれた神のみことば：二つの「課題」

1. 翻訳聖書の違い（どれが正しいか）
   - 1631年の有名な『邪悪聖書』『姦淫聖書』

ut. 5.
nat.
6.2.
atth.
om.

12 ¶ * Honour thy father and thy mother, that thy dayes may bee long vpon the land which the LORD thy God giueth thee.

13 * Thou ſhalt not kill.

14 Thou ſhalt commit adultery.

15 Thou ſhalt not ſteale.

16 Thou ſhalt not beare falſe witneſſe againſt thy neighbour.

17 * Thou ſhalt not couet thy nighbours houſe, thou ſhalt not couet thy neighbours wife, nor his man-ſeruant, nor his maid-ſeruant, nor his oxe, nor

書かれた神のみことば：二つの「課題」

2. 聖書の原本は一つも残っていない

原典 = autographs
写本 = apographs

ACCURATE な聖書はあるか？

- Accurate (ラテン語の *accuratus*）＝「大切に管理された」、「世話になった」、あるいは「守られた」

聖書に関する、神の御わざの教理

霊感 → ? → 照明

人間の働き：

- 聖書の筆記者
- 写字生
- 翻訳者
- 解釈者
- 本文批評家
- 校閲編集者
- 印刷業者
- ウェブデザイナー

第一回
神は聖書を
保持しておられるのか

よくある（間違った）答え

- いいえ、神による聖書の保持はない
  - イスラム教の立場
  - 聖書の一部が取り除かれたという、「ダ・ヴィンチ・コード」の立場
  - 写字生によるテキスト変更のため、オリジナルが失われている、という立場
  - テキストが自然なプロセスを通して腐敗した、という立場など

イスラム教の立場

どうして、あなたがたは、
「私たちは知恵ある者、 私たちには主の律法がある」と言えるのか。
 だが、見よ、書記たちの偽りの筆が、 それを偽りにしてしまった。
（エレミヤ書8:8）

画像：unsplash.com

イスラム教の立場

画像：unsplash.com

画像：unsplash.com

「ダ・ヴィンチ・コード」の立場

「神が誤りなく霊感したことばを実際には手にすることはなく、時折正しく、時折（何度も）間違える写字生が書き写したことばだけを目の前にしているのに、どうして聖書は誤りなき神のことばであると言えるのだろうか」

画像：wikipedia

写字生によるテキスト変更のため、オリジナルが失われている、という立場

自然通
がを
トスし
キセた、
ストロ腐
テのプ敗
のして立
という場

画像：unsplash.com

サムエル記第一13章1節

- 「サウルは三十歳で王となり、十二年間イスラエルの王であった。」（新改訳第三版）
- 「サウルは、ある年齢で王となり、二年間だけイスラエルを治めた。」（新改訳2017）
- Saul was…years old when he began to reign; and he reigned…and two years over Israel. (ESV 2001)
- Saul lived for one year and then became king, and when he had reigned for two years over Israel, (ESV 2011)

保持について：
聖書自体は何と言っているか

- みことばのすべては真実です。

あなたの義のさばきはことごとくとこしえに至ります。（詩篇119:160）

- The sum of your word is truth,

and every one of your righteous rules endures forever.（Psa. 119:160）

保持について：
聖書自体は何と言っているか

- 草はしおれ、花は散る。
  しかし、私たちの神のことばは永遠に立つ。
  （イザヤ40:8。第一ペテロ1:24-25も参照）
- The grass withers, the flower fades,
  but the word of our God will stand forever. （Is. 40:8）

保持について：
聖書自体は何と言っているか

- まことに、あなたがたに言います。
  天地が消え去るまで、律法の一点一画も決して消え去ることはありません。
  すべてが実現します。（マタイ5:18）
- For truly, I say to you, until heaven and earth pass away,
  not an iota, not a dot, will pass from the Law until all is accomplished. (Matt. 5:18)

保持について：
聖書自体は何と言っているか

- イエスの時代の「一点」（ヨッド）
- 天地は消え去ります。しかし、わたしのことばは決して消え去ることがありません。（マタイ24:35）
- 旧約聖書が書かれた時代の ヨッド

保持について：
聖書自体は何と言っているか

- この世界の終わりまで（天地が消え去るまで）、書かれた神のことばはわずかでも「消え去る」ことはない。
- 書かれた神のことばが何らかの形で永遠に保持されなければならない。
- この保持は、特定の文字、特定のしるし、または特定の版（つまり、原典のような特定の巻物）に対するのではなく、そうした文字やしるしが指し示すことばとその意味に対する保持である。

保持について：
組織神学は何と言っているか

- （昔の神の民の国語であった）ヘブル語の旧約聖書と、（しるされた当時、最も一般的に諸国民に知られていた）ギリシャ語の新約聖書とは、神によって直接霊感され、神の独特な配慮と摂理によって、あらゆる時代に純粋に保たれたので、確実である。それで、すべての宗教論争において、教会は最終的にはこれらに訴えるべきである。

ウェストミンスター信仰告白1.8

保持について：
組織神学は何と言っているか

1. 保持は「本物の（authentical）」聖書に適用される

2. 保持は、神の「摂理」による

3. 保持と霊感は切り離せない

保持は「本物の（AUTHENTICAL）」聖書に適用される

- ジョン・オーエン　（1616年ー1683年）
- 「世界の写本すべてにおける一致の不変性」

画像：wikipedia

保持は摂理による

- 万物の偉大な創造主である神は、すべての被造物、行為、また事物を、大小もらさず、最も賢い、きよい摂理によって、無謬の予知と、ご自身のみ旨の自由不変のご計画に従って、その知恵と力と義と善とあわれみのご栄光の賛美へと、保持し、指導し、処理し、統治される。
- ウェストミンスター信仰告白5.1（神の「最も賢い、きよい摂理」について）

保持は霊感に関連している

- 「言語十全霊感」、「十全逐語霊感」
- また、自分が幼いころから聖書に親しんできたことも知っているからです。聖書はあなたに知恵を与えて、キリスト・イエスに対する信仰による救いを受けさせることができます。聖書はすべて神の霊感によるもので、教えと戒めと矯正と義の訓練のために有益です。神の人がすべての良い働きにふさわしく、十分に整えられた者となるためです。（Ⅱテモテ3:15-17）
- 聖書の目的：神との交わりを建て上げること

保持は霊感に関連している

- （大前提）神は、霊感によって、聖書のすべてのことばをご自身の民に与えられた。
- （小前提）神の民には、神の霊感によるみことばが常に必要である。
- （結　論）それゆえ、神は聖書のすべてのことばを常に保持しておられる。

画像：unsplash.com

保持について：現存するテキストは何と「言っているか」

- 実際は雑然とした状態…
- では、帰納的推論は、演繹的推論の変更を強いるのか
  - そうではない。しかし…
- 「現場」で何が起こっているのかを説明するために、別の問いを考える必要がある…

- <u>どのように</u>神は聖書を保持しているのか

- 次回まで、お楽しみに！